

要 望 事 項

会派名 市民21

事 業 名	内 容 説 明
①兎島の一団農地開発の推進	兎島一団農地開発については、地域振興や産業基盤の強化に資する重要な事業である。地権者や関係団体との協議をさらに加速するとともに、静岡県との調整をより密接に行い、早期に具体的な成果へ結び付けられるよう積極的な事業推進を要望する。
②高齢者の移動手段確保と公共交通空白地域の解消	現在、市において公共交通空白地域の調査を実施していると承知しているが、高齢化の進展に伴い、通院や買い物など日常生活における移動負担は年々増大している。また、新図書館の開館を控え、「移動手段がなく利用が困難になる」との声も多く寄せられている。市民に親しまれ、多くの方に利用される施設とするためにも、公共交通や地域の実情に応じた移動手段の確保を積極的に進められたい。
③富士岡駅のバリアフリー化	富士岡駅のバリアフリー化については、現在、地域住民をはじめ工業団地関係者も含めた署名活動が展開されるなど、地域の要望は非常に大きい。バス路線の本数が限られていることから、電車を利用する高齢者も多いが、駅構内では階段利用を余儀なくされ、不自由な移動を強いられている。高齢者や障がいのある方をはじめ、誰もが安心して利用できる駅となるよう、早期のバリアフリー化を強く要望する。
④部活動の地域移行への対応	国の部活動地域移行の方針を踏まえ、令和7年度からモデル事業が進められることから、保護者や地域団体への丁寧かつ早期の情報提供・説明を行うとともに、生徒一人ひとりが希望するスポーツ・文化活動を継続できるよう、受け皿の確保や指導者の育成・確保など、地域の実情に応じた体制整備を進められたい。
⑤周産期医療を中心とした地域医療体制の維持・充実	産科医療の縮小や分娩施設の減少が各地で課題となる中、市民が安心して出産・子育てができる医療環境を維持するため、周産期医療を中心とした地域医療体制の維持・充実に向け、医療機関との連携や必要な支援について積極的に取り組まれたい。